

第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会実施要綱

1 目的

第18回全国障害者スポーツ大会プレ大会は、第18回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の開催に備えて、競技運営、審判技術等の向上を図るとともに、障スポに対する県民の理解と関心を深めるために実施し、もってスポーツを通じた障がい者の社会参加の促進と障がい者スポーツの一層の発展に寄与することを目的とする。

2 主催

福井県、福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、社会福祉法人福井県社会福祉協議会、一般社団法人福井県身体障害者福祉連合会、福井県車椅子の会、特定非営利活動法人福井県手をつなぐ育成会、福井県精神保健福祉家族会連合会、福井県身体障害者（児）援護施設連絡協議会、福井県知的障害者福祉協会、福井県精神障害者福祉サービス事業所連絡協議会、しあわせ福井スポーツ協会、公益財団法人福井県体育協会

3 競技運営主管団体

一般財団法人福井陸上競技協会、福井県水泳連盟、福井県アーチェリー協会、福井県卓球協会、福井県障害者フライングディスク協会、福井県ボウリング連盟、一般社団法人福井県バスケットボール協会、福井県ソフトボール協会、福井県バレーボール協会、一般社団法人福井県サッカー協会

4 特別協賛

大同生命保険株式会社

5 協賛

(1) オフィシャルスポンサー

株式会社福井新聞社、福井テレビジョン放送株式会社、福井放送株式会社、福井県信用金庫協会、西日本電信電話株式会社福井支店、大和証券株式会社

（平成29年10月31日現在）

(2) オフィシャルサポーター

セーレン株式会社、株式会社福井銀行、アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社、株式会社アイビックス、株式会社アスピカ、株式会社エイチアンドエフ、エル・ローズグループ、株式会社オーイング、ONODANIグループ、合資会社加藤吉平商店、清川メッキ工業株式会社、株式会社熊谷組北陸支店、小林化工株式会社、サカイオーベックス株式会社、株式会社シャルマン、信越化学工業株式会社武生工場、株式会社SHINDO、敦賀海陸運輸株式会社、轟産業株式会社、日華化学株式会社、株式会社日本ピーエス、株式会社ネスティ、一般社団法人福井県建設業協会、福井県JAグループ、福井県民生活協同組合、福井コンピュータグループ、フクイ

タテアミ・イーゲートグループ、福井鐵工グループ、福井鋳螺株式会社、フクビ化学工業株式会社、株式会社福邦銀行、株式会社PLANT、株式会社法美社、株式会社北陸銀行、北陸電力株式会社、前田工織株式会社、株式会社マルツ電波、三谷商事株式会社、三谷セキサン株式会社、ミツヤ・ニシヤマグループ、村田製作所グループ、株式会社UACJ、株式会社ヨコブリシ

(平成29年10月31日現在)

(3) オフィシャルサプライヤー

福井トヨペット株式会社、福井トヨタ自動車株式会社、ネットヨタ福井株式会社、トヨタカローラ福井株式会社、公益社団法人福井県バス協会、社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会、上屋敷工業株式会社、株式会社スズキ自販北陸、日本酪農協同株式会社北陸営業所、京福商事株式会社

(平成29年10月31日現在)

(4) 大会協力企業

福井県内郵便局、国際ソロプチミスト福井、株式会社ルイ高、オリオン電機株式会社

(平成29年10月31日現在)

6 協力企業・団体

日進医療器株式会社、株式会社オーエックスエンジニアリング、一般社団法人日本義肢協会

7 大会期日

平成30年6月9日(土)、10日(日)、17日(日)

8 実施競技および大会名

実施競技		大会名
個人競技	陸上競技（身・知・精）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第8回福井県障がい者スポーツ大会
	水泳（身・知・精）	
	アーチェリー（身）	
	卓球（身・知・精） 〔サウンドテーブルテニス（身）を含む。〕	
	フライングディスク（身・知・精）	
	ボウリング（知・精）	
団体競技	バスケットボール（知）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技北信越・東海ブロック予選会
	車椅子バスケットボール（身）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会車椅子バスケットボール競技北信越・東海ブロック予選会
	ソフトボール（知）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技北信越・東海ブロック予選会
	グランドソフトボール（身）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会グランドソフトボール競技地区予選 兼 第45回北信越グランドソフトボール大会
	フットベースボール（知）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会フットベースボール競技北信越・東海ブロック予選会
	バレーボール（身）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技北信越・東海ブロック予選会
	バレーボール（知）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会知的障害者バレーボール競技北信越・東海ブロック予選会
	バレーボール（精）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会精神障害者バレーボール競技北信越・東海ブロック予選会
	サッカー（知）	第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼 第18回全国障害者スポーツ大会サッカー競技北信越・東海ブロック予選会

（注）身＝身体障がい者が出場できる競技
知＝知的障がい者が出場できる競技
精＝精神障がい者が出場できる競技

9 実施競技、開催期日および会場

実施競技		開催期日	会場名
個人競技	陸上競技（身・知・精）	6月10日（日）	福井県営陸上競技場
	水泳（身・知・精）		敦賀市総合運動公園プール
	アーチェリー（身）		福井市スポーツ公園サッカー場（兼ラグビー場）
	卓球（身・知・精） 〔サウンドテーブルテニス（身）を含む。〕		サンドーム福井
	フライングディスク（身・知・精）		三国運動公園陸上競技場、人工芝グラウンド
	ボウリング（知・精）		スポーツプラザWAVE 40
団体競技	バスケットボール（知）	6月9日（土）～ 10日（日）	勝山市体育館「ジオアリーナ」
	車椅子バスケットボール（身）		福井県営体育館
	ソフトボール（知）	6月10日（日）	武生東運動公園ソフトボール場
	グラウンドソフトボール（身）		松岡総合運動公園（you me park）
	フットベースボール（知）		敦賀市きらめきスタジアム
	バレーボール（身）	6月17日（日）	大野市エキサイト広場総合体育施設体育館
	バレーボール（知）	6月9日（土）～ 10日（日）	トリムパークかなづ体育館
	バレーボール（精）		小浜市民体育館
	サッカー（知）		丸岡スポーツランドサッカー場、人工芝グラウンド

10 出場資格

(1) 出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする。

- ア 平成30年4月1日現在、13歳以上の身体障がい者、知的障がい者および精神障がい者
- イ 身体障がい者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者
- ウ 知的障がい者は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156号）による療育手帳の交付を受けた者またはその取得の対象に準ずる障がいのある者
- エ 精神障がい者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者またはその取得の対象に準ずる障がいのある者

オ 個人競技については、原則として福井県内に現住所を有する者または福井県内に所在する施設や学校等に入所、通所もしくは通学している者

カ 団体競技については、申し込み時に参加する県・指定都市内に現住所を有する者。ただし、施設や学校等に入所、通所もしくは通学している者は、その所在地の県・指定都市でも参加できるものとする。

- (2) 団体競技の出場は、原則として全国障害者スポーツ大会開催基準要綱細則3(1)に規定する北信越・東海ブロックの県・指定都市の代表チームとする。

1.1 競技規則

競技規則は、平成30年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定。以下「大会競技規則」という。）ならびに別に定める競技実施要項および競技別実施要領によるものとする。

1.2 競技・種目および障害・年齢区分

- (1) 競技・種目および障害区分は、＜別表1＞「第18回全国障害者スポーツ大会プレ大会競技・種目」のとおりとする。

- (2) 大会競技規則第2条3に定める年齢区分の基準日は、平成30年4月1日とする。

1.3 出場制限

(1) 個人競技

個人競技に出場する選手は、各競技を通じて1競技のみ出場できるものとする。

ア 陸上競技、水泳およびフライングディスクについては、原則として、同一競技内で2種目まで出場できるものとする。ただし、リレーに出場する選手は、3種目まで出場できる。

イ アーチェリー、卓球（サウンドテーブルテニスを含む。）およびボウリングについては、原則として、同一競技内で1種目のみ出場できるものとする。

(2) 団体競技

団体競技に出場する選手は、他の団体競技および個人競技には出場できない。

1.4 監督会議

監督会議の開催については、別に定める。

1.5 健康・安全管理

参加選手の健康・安全面については、各選手団において十分配慮するものとし、主催者においては、応急の処置のみを行う。

1.6 参加申込および参加費用

- (1) 参加選手については、別に定める手続により、主催者に対し選手団および出場選手の競技・種目の申込みを行う。この場合において団体競技の選手団および出

場選手については10(2)の県・指定都市(以下「派遣者」という。)が派遣するものとし、申込みを行う。

- (2) 大会参加料は無料とする。なお、選手の参加に要する費用は、参加者または派遣者において負担するものとする。

17 その他

- (1) この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関して必要な事項は別に定める。
- (2) この大会における個人競技の記録は、第18回全国障害者スポーツ大会に出場する福井県の選手を選考する際の参考資料とする。